

一般質問

市議会定例会では、提出された議案に係らず市一般事務について質問することができます。これを一般質問といい、以下質問順にまとめています。

堀川浩美 議員

倒壊の恐れがある家屋について

堀川 市街地の裏通りには家屋が今にも崩れそうところがある。地主に連絡が取れないとき市役所の何課で解決してくれるのか。

市長公室長

本市においても倒壊寸前の空き家に関しての相談が非常に多くなっている。これらの物件は個人所有者が責任・管理、撤去等を行うこととなっているが、これら相談については、ふるさと創造課が窓口となっている。

空き家の紹介について

堀川 「自然豊かな五條市で暮らしませんか」と空き家情報を作り、都会の住民にPRして募集すれば、過疎化の歯止めになると思うがどうか。

市長公室長

市内に点在する空き家情報年全国規模で発信していくことは、五條市の過疎化の進行が食い止められることが期待できる。

二見保育所の跡地について

堀川 先日市政報告で、二見保

育所の敷地を国に返還するとあったが、せめて運動場だけでも子供の遊び場に解放してほしい。

あんしん福祉部長

二見保育所の跡地利用の子供の遊び場については、地元自治会の要望書も踏まえ、近畿財務局とも調整を図ってきたい。

新し尿処理施設周辺環境整備について

堀川 本年着工予定と聞いているが、地元の要望の約束事はできているか。

産業環境部長

平成22年5月19日に交わした覚書により、公園建設事業として新し尿処理施設のしゅん工までに事業着手するものとなっている。

五條昔話巡りについて

堀川 五條市には歴史や文化が多くある。後世に語りつないでいくために五條昔話巡りバスツアーをお願いする。

教育部長

現在、図書館協議会委員を努める市民の方が毎月「お話し会」を開催している。

山口耕司 議員

南和地域公立病院の

救急病院の開設に向けて

(1) 道路網の整備について

山口

大淀町福神に新たな病院が平成27年9月頃に開設になる予定だが、大野新田から国道370号西阿田まで通じている市道西阿田阿田峯線があるが、この道は狭く勾配がきつく危険性の高い道路である。国道24号三在交差点まで行くルートで、遠回りをしなくてはならない。救急車も通行可能な道路の整備が必要と考えるが。

都市整備部長

市道西阿田阿田峯線の改良工事については、数年前から事業に着手しているが、財政面等々厳しい状況下で、現道2・2キロのうち、約600メートルの完成にとどまっている。救急病院へのアクセス道路整備を奈良県事業として位置付けをしていたため、本年4月、県並びに県議会議長に対し、要望書を提出したところで、今後引き続き粘り強く要望してまいりたい。

市長

県ができないのであれば、市としてもこの路線に関しては、財政状況も鑑みながら進めていかなくてはならないと考えている。

(2) 公共交通網の整備について

山口

「南和の医療は南和で守る」との理念の下でこの病院が運営される。この建設される時期から逆算すると、平成26年には、五條市の公共交通網が整備されていなくてはならないと考えるが。

市長公室長

鉄道での通院は必ずしも便利とはいえず、路線バスなどの公共交通の整備は必要であると考えている。

バス路線の整備については、本市内での協議はもとより奈良県南部地域全体での協議が必要となり、現在奈良県の交通政策所管課及び南和広域医療組合事務局とともに協議を進めているところである。

市長

今は地域公共交通の全体的な構図がまだできていない。特に、高齢者の方やいろんな方が気軽に病院に行けるよう、五條と福神の拠点病院との連携もできるような交通体系を私たちも県と連携しながら、五條市としても何らかの対応を講じてまいりたい。

